

公益財団法人 熊谷科学技術振興財団  
平成31年度（第29事業年度）  
事業計画書（A018240）

I 基本方針

平成31年度も、財団本来の目的である基礎的な研究を中心とする、科学技術の試験研究に対する助成を平成30年度に引き続き行う。

II 助成事業計画

選考委員会に諮った上、平成31年度は、次のような助成事業を行う。

1. 助成の対象となる研究分野

科学技術の試験研究に対する助成については、主として下記の研究分野を対象とする。

- ① 従来材料の構造・機能を革新する基礎技術に基づく新材料の研究開発
- ② 生命医科学、環境、エネルギー関連技術を革新する、バイオインスパイアード材料、インテリジェント材料、革新的機能材料の研究開発

2. 助成の対象とする研究者等

若手の研究者（申請者の判断に任せる）を対象とし、日本国内の研究機関に在籍する者とする（応募者の国籍は問わない）。

3. 助成対象・募集の時期

熊谷研究助成表彰を10月に公募するものとする。

4. 助成金額

500万円を目処として、概ね以下の金額の範囲で助成する。

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| (1) 熊谷研究助成表彰 | 総額 500万円程度         |
|              | (1件当たり 50万円～100万円) |

III その他の計画

その他次のような事業を行う

1. 理事会、監事会及び評議員会

予算、決算の審議のため理事会を2回、決算の審議のため評議員会を1回、監査のため監事会を2回開催する。

2. 選考委員会の開催

助成方針の検討及び助成事業の対象を選定するため、選考委員会を2回程度開催する。

以上